

「デジタル化」、「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」に関するアンケート調査結果

デジタル戦略推進課

1 調査目的

岐阜県では、令和4年3月に策定した「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」に基づき、あらゆる分野でデジタル化・DXの取組みを進め、皆様の生活を「豊かに」「安心に」「便利に」していくことで、「誰一人取り残されないデジタル社会」を目指していくこととしています。そこで、今後の県政運営の参考にするため、この取組みに対する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

2 調査結果

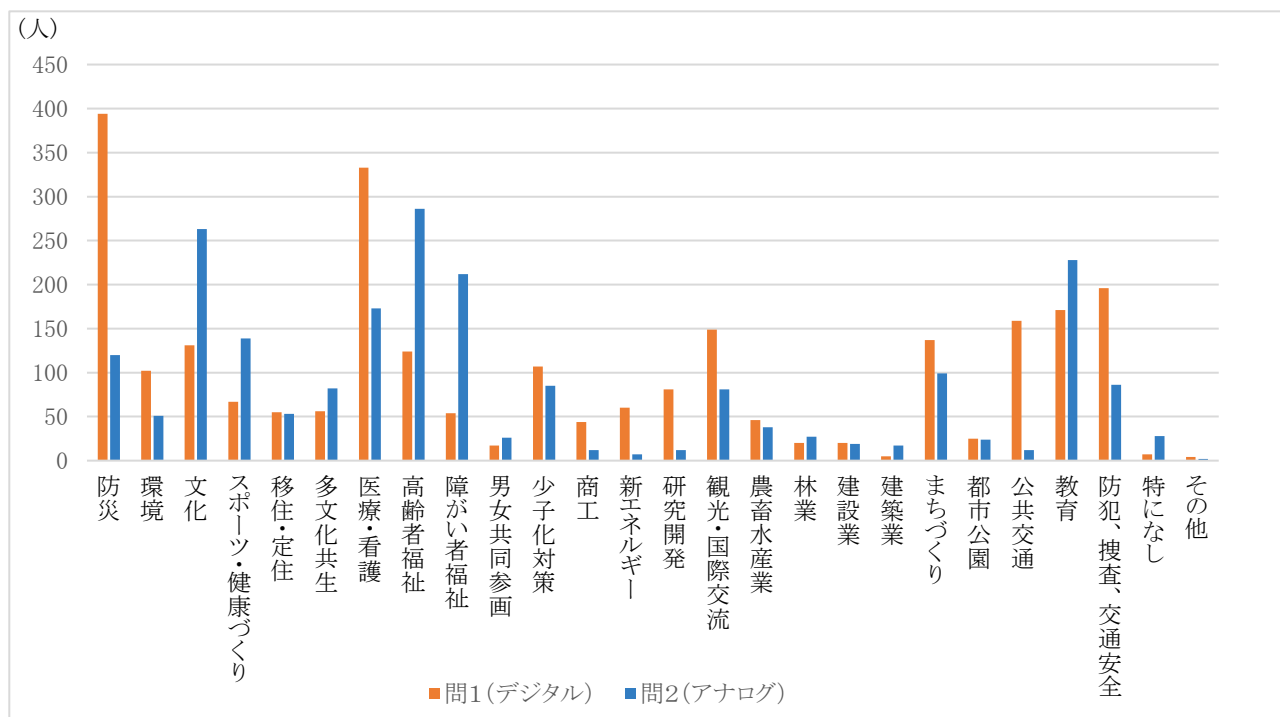
問1 今後、特に力を入れてデジタル化・DXに取り組む必要がある分野は何だと思われますか。次の中からあてはまるものを5つまであげてください。

問2 一方で、「デジタル化・DXに向かないこともある」、「デジタルとアナログのバランスが大事」、あるいは「デジタル一辺倒では、格差やストレスを生む」といった意見もあります。デジタル化・DXが進む中であっても、特にアナログの取組みを大切にしていすべき分野は何だと思われますか。次の中からあてはまるものを5つまであげてください。

(複数回答) 回答者 580 人

問1	回答数	割合
防災	394	67.9%
環境	102	17.6%
文化	131	22.6%
スポーツ・健康づくり	67	11.6%
移住・定住	55	9.5%
多文化共生	56	9.7%
医療・看護	333	57.4%
高齢者福祉	124	21.4%
障がい者福祉	54	9.3%
男女共同参画	17	2.9%
少子化対策	107	18.4%
商工	44	7.6%
新エネルギー	60	10.3%
研究開発	81	14.0%
観光・国際交流	149	25.7%
農畜水産業	46	7.9%
林業	20	3.4%
建設業	20	3.4%
建築業	5	0.9%
まちづくり	137	23.6%
都市公園	25	4.3%
公共交通	159	27.4%
教育	171	29.5%
防犯、捜査、交通安全	196	33.8%
特になし	7	1.2%
その他	4	0.7%
計	2,564	-

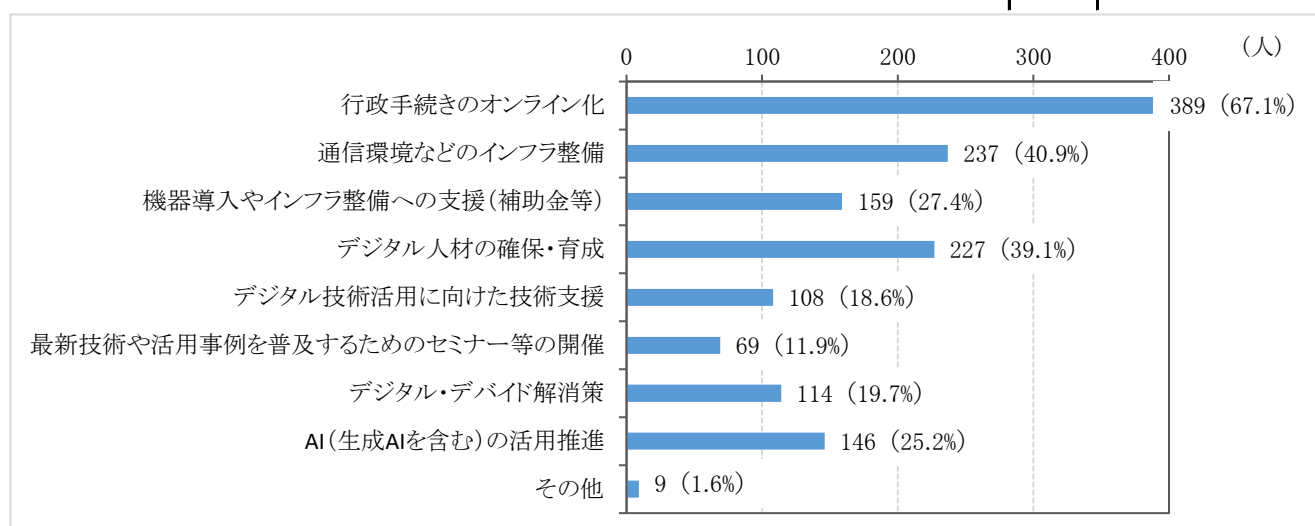
問2	回答数	割合
防災	120	20.7%
環境	51	8.8%
文化	263	45.3%
スポーツ・健康づくり	139	24.0%
移住・定住	53	9.1%
多文化共生	82	14.1%
医療・看護	173	29.8%
高齢者福祉	286	49.3%
障がい者福祉	212	36.6%
男女共同参画	26	4.5%
少子化対策	85	14.7%
商工	12	2.1%
新エネルギー	7	1.2%
研究開発	12	2.1%
観光・国際交流	81	14.0%
農畜水産業	38	6.6%
林業	27	4.7%
建設業	19	3.3%
建築業	17	2.9%
まちづくり	99	17.1%
都市公園	24	4.1%
公共交通	12	2.1%
教育	228	39.3%
防犯、捜査、交通安全	86	14.8%
特になし	28	4.8%
その他	2	0.3%
計	2,182	-



問3 今後、県が取り組むべきデジタル政策は何だと思われますか。次の中からあてはまるものを3つまであげてください。

(複数回答) 回答者 580 人

	回答数	割合
行政手続きのオンライン化	389	67.1%
通信環境などのインフラ整備	237	40.9%
機器導入やインフラ整備への支援(補助金等)	159	27.4%
デジタル人材の確保・育成	227	39.1%
デジタル技術活用に向けた技術支援	108	18.6%
最新技術や活用事例を普及するためのセミナー等の開催	69	11.9%
デジタル・デバйд解消策	114	19.7%
AI(生成AIを含む)の活用推進	146	25.2%
その他	9	1.6%
計	1,458	-



問4 現在の計画が令和8年度末で終期を迎えるため、次期計画の策定を進めています。次期計画では、30年後の理想の社会の姿を見据えた内容にしたいと考えています。そこで、およそ30年後、現在よりもデジタル技術が大きく進歩したときに、「こんなことが実現したらいい」「こんなことで困りたくない」と思うことはありますか。

(主な意見)

<行政サービスに関する意見>

- ・行政サービスはネットを使えば24時間365日、待ち時間無く手続き出来ること
- ・職員数が減少しても、技術を使いこなしてより質の高いサービスを提供する行政
- ・知らないと損をするのではなく、知らない事で困らないよう、自分に合ったサービスまでスムーズに導かれる仕組み
- ・手続用端末やサポート人材が充実し、多くの人が普遍的に利用できるような環境
- ・人口減少に伴い職員数が減少しても、県民に対してより質の高いサービスを提供する社会

<地域に必要なサービスの確保に関する意見>

- ・災害に強いデジタル技術、災害で孤立した地域が安心できるデジタル通信技術の確立
- ・どのような状況・地域でも、医療・福祉サービスが受けられる環境
- ・自動運転やオンデマンド交通が普及し、地方でも移動に困らない社会
- ・人口減少等により、教育環境が地域により格差が拡大していくと考えられます。
最低限のレベルはどこにいても、いつでも好きな時に受けられる環境整備

<社会経済活動の基盤の充実にに関する意見>

- ・人口減少社会でも、人々が過不足なく効率的に生産、サービスの提供が出来る社会
- ・地域産業・観光業で、デジタル技術が人手不足解消と生産性向上を果たす社会
- ・危険・汚い・きつい作業や仕事を機械に任せられ、安心して働ける社会
- ・現在高齢となっている農業従事者の経験値を受け取る人材がいなくなる心配があるので、人に繋ぐ以外の方法で次世代に技術を残せたら良い

問5 問1～4のご回答に関するご提案や、デジタル化・DXの課題や問題点に関するご意見・ご要望などがございましたら、お聞かせください。

(主な意見)

- ・行政に問い合わせたら最初はAIが対応して欲しい。文句を言いたい人はAIに言えば良い
- ・高齢者になると、デジタル分野に疎くなるので、取り残されない仕組みを考えてほしい
- ・教育現場にタブレットの導入が進んでいるが、紙媒体での勉強も大事にしてほしい
- ・高齢者や障がい者など、デジタル機器の利用が難しい人への支援や代替手段も継続してほしい